

木馬会会報 (第74号)

＊オークス特集＊



97/05/23

～木馬達の予想～

本紙 トゥインクルダンディーの予想

◎オレンジピール ○ダイイチシガー ▲キョウエイマーチ
△エアウイングス、メジロドーベル、プロモーション、フミノパラダイス

4歳牝馬にとって初めての2,400m戦。しかも斤量55kgだが、オークスは大体がスローペース、今回も無理して飛ばす馬がいるとは考えにくく、距離の融通性はそれほど気にしなくて良いだろう。(ただ、掛かり癖のある馬は当然危ない)

さて、それでは何を本命にしよう?と考えたとき、最近の成績に加えて私が気にするのは牝馬だけに体重。デビュー以来体重の減りつづけている馬にはどうも触手が伸びない(もっともメジロドーベルのように変動が激しいのも困るが)。そうしてみると武くんが乗るから本命にしようと思っていたダイイチシガーは…いくらデビュー時が重めだからといって前走までの体重の変化をみると本命にしづらい。

そこで、ダイイチシガーに2回先着しているオレンジピールを本命にした。どうもトライアル馬のような気もする。が、東京コース2戦2勝、桜花賞こそ慣れない後ろからの競馬で差のある5着に敗れているが、前走のように先行さえできればきっちり仕事をするはず、粘るはず。お逃れ向きのスローペースに、父サンデーサイレンス、鞍上も仕事師ベテラン河内、生産者もオークス得意の社台(そういえば最近社台おじさんは穴を狙いすぎて調子悪いようですね。今回は有力馬に社台の馬が多いので頑張ってください)。切れる印象はないが、1,600mを先行して34秒台でまとめたクイーンCからそれなりの脚もあると思う。条件は揃ったと信じよう。

対抗は本命にしたかったダイイチシガー。トニービンに伊藤雄厩舎そして鞍上武とくれば、東京コース2,400mのオークスでは当然重視。これで当日、体重が多少でも回復していれば逆転の目もあるかも。

キョウエイマーチは桜花賞を見る限りかなり強そうで、今回も勝ってもおかしくない(というか勝ちそうな気もする)が、あの松永が2冠というのが信じられないので3番手。それにこの馬、常にハイペースを先行して圧勝してきただけに、今回は慣れないスローペースに折り合いを欠く可能性が高い気もする。人気にもなるだろうし、馬券を買う旨みはないだろう。

ちょっと複勝を買ってみようかなと思うのがプロモーション。この馬、レースがハイペースのときにはまったく追走できずに最後に差を詰める競馬ばかりだが、今回スローペースで先行できれば、クイーンCのように面白いかもしれない。

ホーネットピアスの回避のせいですっかり予想が崩れてしまいました。得意のはずのオークスだけど、今回はちょっと自信なしです。メジロドーベルを重視しなかったし、メニー氏得意の「特ヌケ」を食うかもしれないです。

栄蔵の一番弟子 TP

～TPの屁理屈～

◎…キョウエイマーチ、メジロドーベル

△…オレンジピール、ナイトクルーズ、ダイイチシガー

例年、オークス、ダービーで感じることは、クラシック路線で戦ってきた馬が断然強いということだ。それは、それだけ仕上がりが速いということでもあるし、特に外国産馬が増えてからは、それらを相手に重賞で戦ってきた馬とそうでない馬の差が激しくなっている。

ということから考察を始めると、今回は固い。スイートピーSは全くレベルが低く問題外。トライアルでは桜花賞上位馬が1,4着。2,3着馬は賞金的に桜花賞に出られただけで、クラシック路線を共に歩んできた馬。これに桜花賞1,2着でもう十分だ。さらに付け加えると、オレンジは堅実がけのSS産駒。桜花賞、トライアルで負かした馬に負けるはずがない。

マーチはちょっと桁が違う感じだ。あれだけの迫力で先頭に並んでいったら、競り合うような馬鹿もいまい。少なくともイソノルーブルよりは強いはずで、とても強かったその世代よりも今年はレベルが低い。血統に不安もなく、楽々と逃げ切るのではないか。ドーベルも桜花賞のレースを見ると、首を使って非常に良い走りかたをする。問題は、引っかかるかどうかだけ。

その他に恐いのは現実にダイイチシガーを負かしているナイトクルーズか。底力の足りないノーザンテースト産駒だが、牝馬ならG1でも足りる。トライアル2着のダイイチシガーはやっぱり足りなさそうだし、こっちのほうが面白いかな?

マーチがスピード型の逃げ馬、ドーベルも信用置けないということで穴を狙って見たくもなるが、冷静に出走各馬を見ると上位と下位の実力差が大きすぎて、無理に穴を狙うのもばかばかしい。印で決まる確率は95%とみる。

高松宮杯の私の間違いは、ホクトフィーバスが芝では初の左回りということを見落としていたことだ。あんなにごちない走りじゃ無理だ。もうこれからは、本誌トゥインクルダンディー様の予想どおり買ってみようかな、とつくづく本気で思う今日このごろである。現在の回収率61.9%

こだわりの“へな”

◎…キョウエイマーチ オレンジピール

△…メジロドーベル エアウイングス ダイイチシガー

…“へな”の理屈…

以前にも書いたが、歴代牝馬の中で私が一番好きなのはシスタートウショウ。2着だったがオークスが特に印象深い。イソノルーブル・ノーザンドライバー・スカーレットブーケとの4強時代が一番面白かった…。

今回のオークス。やっぱりキョウエイマーチだろう。能力が違いすぎるのではないだろうか。あとは大好きオレンジピール。府中の2000を大外枠から先行抜け出しの横綱相撲で勝った前走は圧巻だった。3着でいいから頑張っていて欲しい。押さえにドーベルとSSウイングス・武シガーで万全だ。

給料日なのにお金が無い。なんでだろう。いつになったら余裕のある生活を送れるようになるのだろ

うか。ああむなしい…。まるで“ふえら”さんみたいだ。

～ふえら～

キョウエイマーチはこないのだろうか？先週フジテレビを見ていたら、大川さんも井崎さんも低い評価しかしていなかった。距離が長すぎる、かかり癖がある、血統的にどうのこうのなど散々なことを言っていた。ドーベルの方が高く評価できるそう。本当にそうなんだろうか。僕はキョウエイマーチの勝ちっぷりが大好きでたまらない。僕がこよなく愛したミホノブルボンになんとか似ているような気がする。そういえば、ブルボンもダービーを控えて同じようなことを言われていたではないか。先週フラワーパークと心中した僕ではあるが今回は彼女と心中しよう。そして、また外れたら本当に心中しよう。もうサボテンもない。卵にも手を出しておなかをこわした。気分転換に麻雀をやってみたら、へな氏に巻き上げられた。もう、食べるものもお金もない。携帯電話の料金も支払えないため解約しピーちゃんに持ちかえた。新聞も買うことができず日本橋図書館でただ読みした（しかし図書館には僕の大好きなデイリーではなく日刊スポーツしか置いてなかった）。こんな生活はもう耐えれない。キョウエイマーチと心中する。もう決めた。人気の落ちそうなシーズプリンセスを筆頭に他6頭に流すことにします。

◎キョウエイマーチ

△シーズプリンセス、メジロドーベル、オレンジピール、ダイイチシガー
ナイトクルーズ、ヤマニンザナドゥ、エアウイングス

ーTP氏へー

自分の実力をわきまえずにミスター×、へな、その他広報課1名と麻雀をしぼろ負けしてしまいました。同期として醜態をさらしてしまったことを深くおわびします。ちなみに次回（おそらく来週）も同じように醜態をさらすことになったら麻雀から足を洗い、こつこつとバイトでもすることにします。

それと、ピーちゃんの番号は 060-654-4730 になりました。

ーミスター×、へな両氏へー

今回はたたき3戦目、変わり身した僕をお見せしましょう。

ートゥインクルダンディ氏へー

お元気ですか。先週はさすがですね。おめでとうございます。さて、おいしいお店についてですが、鮎のおいしいお店、中華のおいしいお店、おいしい天ぷらやさんの計3軒を思い付いたのですがうまく説明できないので改めて電話させていただきます。

ライスシャワシャワ

ライスシャワのヨソウはよそう？

◎ ナイトクルーズ ○ メジロドーベル

▲ダイイチシガー △ シーズプリンセス

相変わらず絶不調であります。先週の高松宮杯は岡部嫌いの私としてはしかたないところでしょう。今週はオークス。期待していたグレースアドマイヤとホーネットピアスが故障で回避したため、印を

付ける馬がいなくなってしまう、イマイチ気分的に盛り上がりません。ということでさっさと予想に入ります。

本命はナイトクルーズ。ノーザンテーストに母の父がリアルシャダイということで、2,400mはバッチリでしょう。前走忘れな草賞を逃げ切り、距離伸びて真価を発揮したものと考えたい。道悪だったため、展開に恵まれた部分もあるだろうが、ステイヤーの血が開花してきたのでは。新聞・雑誌を見ても穴人気になりそうな雰囲気ではありますが、ドーベル、マーチに人気が集まるでしょうからそこそ配当もつくでしょう。

相手にはメジロドーベル。このメンバーでは抜けにはできない。マーチとともに掛かり気味の気性ではある。しかしドーベルとマーチのどちらを取るかということになれば、オークスに限ってはドーベルである。昨年からの初めにかけてほどライオン産駒はパッとしない状況であり、ライオンと一緒に2着・3着が多いのかなぁという気もしないではないが、脚質からしても桜花賞よりは期待大である。不安点といえば、掛かる気性と鞍上・吉田だけであろう。

3番手は、武豊ダイイチシガー。秋の方がいいとは思うが、前走のトライアルでの末脚は光っていた。トニービンにダイイチルビーという血統から人気先行ではあるが、遅生まれのためどうしても春先は差があったろうが、他の馬に比べればかえって今が一番成長しているかもしれない。

以下、桜花賞は道悪で競馬にならなかったシーズプリンセスを押さえる。

予想はウソヨ 四国の井崎

高松宮杯の予想は完璧に外れたが、馬券はマサラッキからの5の目買いの枠連が的中してチビッとプラス。これで今年のG1は4勝2敗といい具合だ。マサラッキは見せ場を一応作ってくれたし心強い代用馬のシンコウキングが突っ込んでヨシヨシ。それにしても1人気フラワーパーク、2番人気ビコーベガサスの昨年の1、2着馬はどうしたんでしょうね。短距離路線もこれで新旧交代でしょう。秋以降には昨年以上の4歳馬旋風が吹き荒れそうだ。

G1で1番人気を裏切ったフラワーパークの6枠12番はオークスでの特注枠、馬番とみます。JR AのオークスのCMは親子を話題としたもので「花屋」の母娘が登場する。高松宮杯当日には私が気がついたところで特別戦で3頭のフラワー牝馬がいた。

中京11Rフラワーパーク（6枠12番）、

中京9Rフラワーフェア（6枠12番）、

東京10Rフラワーアーチ（3枠3番）、

このうちフラワーアーチは3着に入り複勝配当（120円）をつけている。ここは中京11Rと9Rの6枠12番の美しい一致がなんとも素晴らしい。9Rは人気なかったがフラワーパークは断然の1番人気、そして紙屑と散った。強烈な6枠12番のアピールだと思う。皆さん自分の狙い馬が6枠12番に入ったら自信を持ちましょう。

さてこれからはまじめな予想の部に入ります。

◎…キョウエイマーチ、○…エアウイングス、▲…メジロドーベル

オークスは2400mですからタイムベースはあまり重要視できませんが、しかしながらキョウエイマーチはあまりに群を抜きすぎています。また、900万クラスの時計をマークしているのは上記3頭しかいません。マーチはテスコガビーとよく似ている馬体。ガビーは距離不安をささやかれながら逃げ切ってしまった。あまりに他の馬と差がありすぎたからできた芸当だ。キョウエイマーチはダンシング

ブレーブで距離の不安は全くないだろう。後は折れ合いだけだがイソノで逃げ切っている松永なら大丈夫だろう。もう一丁勝てると思うし、応援したい。スイートピー賞を楽勝したエアウイングスは強いと感じた。余裕の勝利でタイムも合格ならドーベルとの間に割って入りそうだ。松永幹一角田と入ったら、6年前のイソノルーブル―シスタートウショウと全く同じになる。メジロドーベルは他の人がたくさん書くでしょうから触れません。、一応G1馬の実力を認めて押さえるといった気持ちです。

	3走前	2走前	前走	
キョウエイマーチ	+0.2	+0.7	+0.1	A
エアウイングス	-0.3	-2.8	+0.0	B
メジロドーベル	+0.2	-1.2	-0.6	C
オレンジピール	-0.8	-1.5	-0.6	
ナイトクルーズ	-1.6	-1.7	-0.6	
ダイイチシガー	-0.6	-1.2	-0.6	
ホーネットピアス	-1.9	-0.7	-0.7	
ヤマニンザナドゥ	-2.3	-2.7	-0.2	
エイシンカチータ	-2.2	-1.5	-0.1	
シーズプリンセス	-0.1	-0.4	-2.7	
プロモーション	-1.1	-0.5	-1.7	
ハナノメガミ	-0.5	-1.9	-0.5	
フミノパラダイス	-0.3	-1.6	-1.0	

利口なTP
恐怖の2着流し

キョウエイマーチ

この馬の力は抜けている。コースどりの差があるとはいえ、逃げて最速のタイムであがった桜花賞のことを考えれば異論はないであろう。血統的にも距離が持たないなんてことは考えられない。

メジロドーベル

いくら4角手前からまくっていったとはいえ、前を捕まえるどころか最後はホーネットピアスに差を詰められたのは情けない。乗りなれている府中にかわり、吉田の騎乗がどこまでさえるか。

今年のオークス、この2頭が抜けているのは明白。さてどちらが勝つかということであろう。勝つ確率としては、キョウエイマーチの方が高いと思う。だが負けない確率はメジロドーベルの方が高いであろう。うーん、ますますどちらから買ったらいいかわかんなくなりました。ここは思い切って、大井で絶好調だった2着流し馬券を信じメジロドーベルから入ることにしよう。相手は当然、キョウエイマーチ。この1点でいいとは思うのだが、根がスケベなだけについ穴馬券に手を出したくなってしまう。血統的にやや重すぎるきもするが、アイドルマキシマムを押したい。週末の天気を見ると、時計もかかりそうなのでまんざらでもないような気がする。大好きなノーアテンション産駒(コクサイトリブルのバカヤロー)、がんばってもらいたい。天気が崩れるということで穴人気になるであろうが、長距離向きのナイトクルーズ、桜花賞でも蛸名(正)の一発に期待したプロモーション、はめられつづけているスプリングダイアナ、天気が崩れるのでやや割引になるが、シーズプリンセス、前走の勝ちかたがよかったエアウイングス、こんなところではないだろうか。

オレンジピールは、G2では通用してもG1では掲示板がせいぜい、というような馬のような気がする

ので買いたくない。ダイイチシガーはオレンジピールを逆転することはほぼ不可能と思われるので、6or7着ということでこれも無視。

◎ メジロドーベル

▲ キョウエイマーチ、アイドルマキシマム、ナイトクルーズ

△ プロモーション、スプリングダイアナ、エアウイングス、シーズプリンセス

唐突ではあるが、最後に今年の競馬の目標を書いておこう。

大井競馬で、馬連単の2着流し馬券を必ずとる

第58回 オークス

21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号
					メジロドーベル	フミノパラダイス	キョウエイマーチ	ハナノメガミ	ダイイチシガー	ナイトクルーズ	シーズプリンセス	ナナヨウウイング	エイシンカチータ	エアウイングス	スプリングダイアナ	プロモーション	スパークアロー	オレンジピール	ヤマニンザナドゥ	アイドルマキシマム	馬名
					吉田	本田	松永幹	柴田善	武豊	南井	四位	石橋	山田和	角田	小林徹	蛸名正	橋本広	河内	的場	横山賀	騎手
					△	△	▲		○					△		△		◎			トゥインクルダンディ
					◎		◎		△	△								△			TP
					◎		△		◎		△							△			ドロングジョ
					○	△	◎		△	▲								△	△		YO
					△		◎		△					△				◎			へなりん
					◎		◎			△	△			△							おけらくん
					△		◎		△	△	△			△				△	△		ふえら
					◎		△		△					△				▲	△	○	ミスターX
					△		◎		△		△			△	▲			○			心配御無用!
																					ラッキー
									△		△					◎		◎	△		メーブルス
					○				▲	◎	△										ライスシャワー

高松	オークス	優駿	安田	宝塚	秋華	天秋	菊花	天女	マイル	JC	阪北	朝日	スズ	有馬	フェア	桜花	皐月	天春	NHK	高松
トゥインクルダンディ																				☆
TP	○																			
ドロングジョ		○																		
YO		○																		☆
へなりん		○																		
おけらくん		○																		
ふえら		○																		
ミスターX																				
心配御無用!																				
ラッキー																				
メーブルス																				
ライスシャワー																				
○...20倍 ◎...20~50倍 ☆...50倍~																				

本誌争いは、まさにトゥインクルダンディの独壇場となっています。また、ドロングジョ、YOが確実に的中を増やし、上位に進出してきました。競馬と同じく、予想も関西(敦賀)の方が強いのか? 頑張れ、関東馬、地方馬(ふえら)。次号は、ダービー特集です。よろしく。